

企業紹介

「高品質」から「高品位」なサービスへ
お客様の期待以上の価値創造を目指す

dip 株式会社 第一印刷所

代表取締役 堀 一
〒950-8724 新潟市中央区和合町2-4-18
第一和合ビル
TEL(025)382-7400 FAX(025)382-7415
http://www.dip.co.jp/

業 種：印刷
資 本 金：4,715万円
取扱品目：商業美術、帳票事務、証券・カード印刷／企
画・編集・取材／販売促進関連／マルチメ
ディア／情報処理／イベントプロデュース

昭和18年の会社創設以来、お客様からの「信頼」に応えながら、高い技術力を背景に高品質な印刷物を提供してきた(株)第一印刷所。そして今、「高品質」の上を行く「高品位」な印刷、サービスを目指し、お客様の情報発信に係るニーズに最適な方法をコーディネートする。また、地域活性化に関する情報提供、異業種との提携・連携で新たな価値創造に取り組んでいる。

ハード、ソフトの両面から高品位を追求

同社は、広色域・高精細、特殊印刷・表面加工を実現するため、世界最高水準の「7色＋コーター付きUV仕様印刷機」、4色両面同時印刷が可能な「8色印刷機」などの充実した設備を有する。ISO 9001、14001の認証、個人情報保護に対応して「プライバシーマーク」付与認定を受けるなど品質管理の体制も充実。さらに、「にいがた「カーボン・オフセット」パートナー」として地球温暖化防止に取り組んでおり、米ぬか油を使用したインキ、再生紙の使用を推奨するなど環境保全にも注力している。

一方で、「感動のココロ」を持って、情報への感性を高め、印刷物を見る目を養ってもらいたいと、社員の人材育成も欠かさない。社内で「食」、「環境」、「観光」、「教育」、「感動創造」の研究会を発足させ、自主的にテーマを持ち寄って社員で定期的に勉強会を実施。研究成果を生かして、同社主催のイベントも企画しており、印刷だけでなく地域の活性化にも一役買っている。また、同社発行のオフィスフリーペーパー「D'issue」（ディッシュ）でも研究成果を掲載し、広く紹介している。



▲世界最高水準の技術で、高い再現性と色彩表現力を実現



▲活発な議論が交わされる社内研究会

情報発信拠点として「情報工房DOC」を展開

同社は、高品位な印刷を目指す一方で、高まる個人の需要にスピーディに対応するため、「情報工房DOC（Document, Office, Convention Service）」を展開している。現在、新潟市の朱鷺メッセ店、新潟県庁店など県内に8カ店、東京に1カ店設けており、パンフレット・カタログの作成、チラシ、コピー・データ出力、名刺の作成などを行っている。

なかでも、新潟県庁店では、広告・お知らせなどの映像を動画・静止画で放映できる電子看板「デジタルサイネージ」を設置しており、情報発信拠点としての利便性を向上させている。



▲広告、お知らせなどの映像を動画・静止画で放映する「デジタルサイネージ」

企業間の「アライアンス（提携・連携）」で地域活性化を

さらに、近年同社が注力している事業が、異業種の企業や団体との「アライアンス（提携・連携）」である。自社だけでなく、地域で提携・連携することで地域全体を盛り上げたいと、コンベンションの誘致やイベントの企画、IT活性化のための人材開発・育成なども手掛ける。これまでに、古町芸妓のプロデュースや、リボン活動（ピンクリボン、ブルーリボン等）のコーディネートなどを手掛けており、今後は中国からオール新潟ロケとなる映画の誘致も視野に入れるなど、活動は意欲的だ。